

仕様変更に伴い、弊社製無線アクセスポイントのPOPCHAT@Cloud連携機能が変更になりました。

※ファームウェアの更新や設定画面へのアクセス方法は、ご使用になる弊社製無線アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

※本機能を設定する前にご契約が必要です。弊社営業窓口にお問い合わせください。

1. 対応ファームウェア/おもな変更点

対応ファームウェア

AP-90M Ver. 2.28以降 AP-90MR Ver. 2.28以降 AP-9000 Ver. 2.28以降

おもな変更点

◎アカウント設定 ：アクティベートキーのみに変更

◎インターフェース設定 ：ゲートウェイIDの廃止、インターフェースから「eth0」を削除(AP-9000のみ)

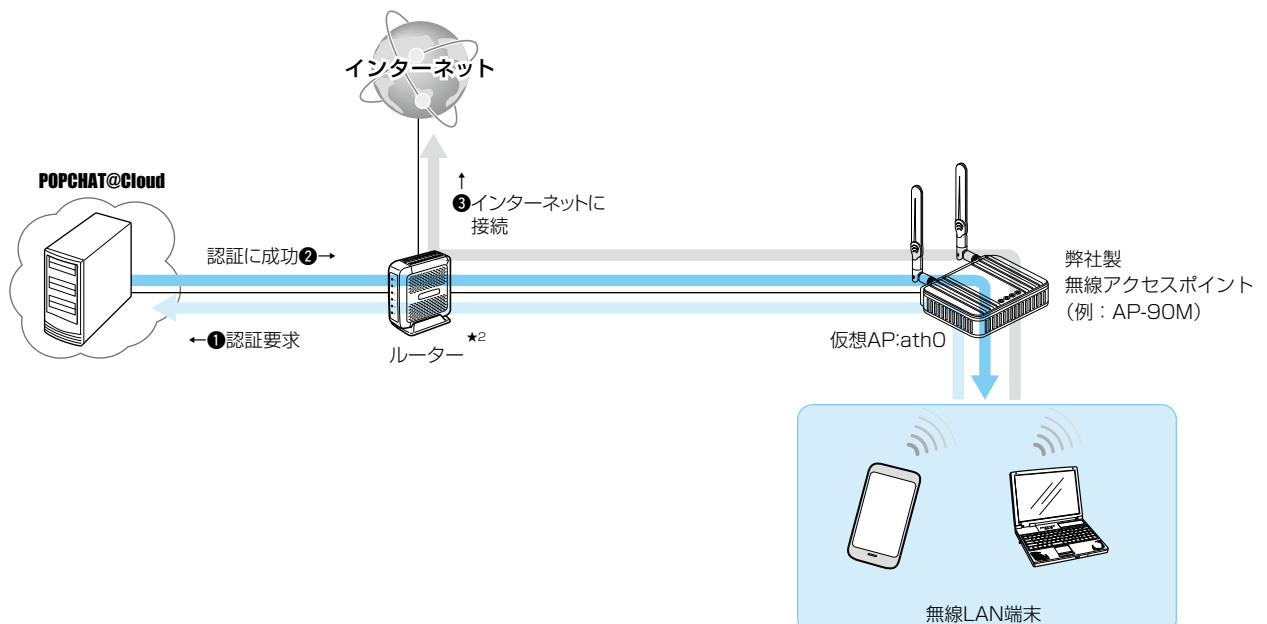
※使用するための条件に、時刻設定(手動設定または自動設定)も追加になりました。

2. POPCHAT@Cloud連携機能の設定について

POPCHAT@Cloudのアカウント情報などを弊社製無線アクセスポイントに設定すると、無線LAN端末が弊社製無線アクセスポイントに接続し、WWWブラウザで任意のサイトにアクセスしたとき、Wi-Fi認証@クラウドの認証ページが表示されます。表示されたページにしたがって必要事項を入力し、認証されると無線LAN端末がインターネットにアクセスできます。

※POPCHAT@Cloud連携機能は、インターフェースごと^{★1}に設定できます。(P.2)

※本機能を使用するには、インターネットへの接続環境と弊社製無線アクセスポイントへのDNS設定、デフォルトゲートウェイの設定、時刻設定(手動設定またはNTPによる自動設定)が必要です。



※説明に使用している仮想APIは設定例です。

★1 AP-9000 ファームウェア Ver. 2.27以降では、eth0([LAN]ポート)は設定できません。

★2 AP-90MRやAP-9000のルーター機能を使用する場合、ルーターは不要です。

なお、AP-90MRでルーター機能を使用する場合は、[LAN]ポートがWAN側接続用ポートに切り替わります。

(次ページにつづく)

2. POPCHAT@Cloud連携機能の設定について

ネットワーク設定 > POPCHAT@Cloud

設定のしかた

次の手順でPOPCHAT@Cloudのアカウント情報を入力し、使用するインターフェースを設定します。

※本書では、AP-90M 無線1の仮想AP (ath0)を例に説明しています。

1 「ネットワーク設定」メニュー、「POPCHAT@Cloud」の順にクリックします。

2 [アカウント設定]項目に、指定されたアクティベートキー(半角64文字以内)を入力します。

アカウント設定

アクティベートキー:

入力する

3 使用するインターフェースを選択し、Wi-Fi認証@クラウドを「有効」に設定します。

※Wi-Fi認証@クラウドを使用できる仮想APは、「仮想AP」画面の[仮想AP]欄が「有効」に設定されたものだけです。

インターフェース設定

インターフェース: ath0

Wi-Fi認証@クラウド: 無効 有効

登録 取消

① 選択する

② 選択する

③ クリック

4 <再起動>をクリックします。

※表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。

再起動

再起動が必要な項目が変更されています。

クリック

5 再起動完了後、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックします。

登録商標/著作権

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。